（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　ピオニー

目標達成計画

作成日：　平成　　27年　　1月　　6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流を深める更なる取り組みを行っていきたい。	今後も、地域の行事や活動に積極的に参加する機会や、事業所に地域の方を招く機会を作り、事業所と地域との交流を活発にする取り組みを行っていく。	回覧板や広報誌、近隣住民や地元職員等から情報を得て、地域行事・活動の参加につなげたり、休止している広報誌の発行を再開し配布することで、施設の事をより知っていただく取り組みを行っていく。	12　ヶ月
2	33	重度化や終末期について本人や家族と十分な話し合いを行い、医療との連携も含めて事業所としての取り組み方針を策定していきたい。	重度化や終末期について考察する。	今後も早い段階で重度化や終末期のありか方について本人や家族と話し合い、医療との連携体制を整えるとともに、職員のスキルアップのための勉強会や研修にも取り組んでいく。	12　ヶ月
3	35	引き続き、非常災害時の体制を整えていきたい。	防災訓練やマニュアルを通して、避難方法や連絡体制の再確認、備蓄品の見直し、地域との連絡体制も含めて強化していく。	引き続き、地域住民を交えた定期的な防災訓練を実施する。また、備蓄品の見直しを行い、万が一の場合にすぐに持ち出せるよう保管をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。